

日本のものづくりが見直される今だからこそ、原点に戻った強い製造力の復活で他社に差をつける。
金属部品塗装業界のイニシアティブを握る製造技術・開発戦略。

§ § 私の経営理念

今、金属部品塗装業界は、国内空洞化の嵐に直面しています。

私は、中小塗装工場をお伺いしてこの状況を肌で感じています。

私にできることがあるのではないかと？

これが、私の塗装技術コンサルタント開業の出発点です。

『強い製造力の構築による**コストダウン**と新製品開発による**売上、収益向上**』

この両輪によるお客様の業績アップの実現をお約束します。

私は「塗装」という仕事を通して、夢と感動をお客様と共有したいと願っています。



平田技術士事務所
代表 平田 政司
(ひらたせいじ)

§ § 主なコンサルティング内容

- 1) **コストダウン指導** : 塗装歩留(直行率)向上。塗装ライン生産能力向上。塗着効率向上。
製造現場の泥臭い地道な経験を基に、改善ポイントをご指導いたします。
指導フロー : 指標、スケジュールの設定 管理グラフ作成指導 現場、現品調査指導 対策指導 検証
- 2) **クレーム対応指導** : 高度な判断力、説明能力と共に、桁外れな処理スピードが要求されます。
現場現実主義の原因調査手法と手順をご指導いたします。私は過去解決できなかったクレームはありません。
指導フロー : 現品の確認 原因の推定 現品の分析手法指導 再現実験指導 対策指導 報告書指導
- 3) **新製品開発プロジェクトコーディネート** : 新意匠開発、塗装工場改造・建設、クロムフリー前処理開発など、顧客や材料メーカー様とのプロジェクトをコーディネートします。
指導フロー : 開発目標、スケジュールの設定 材料メーカー、設備メーカーなどパートナーの選定 役割分担、納期設定 塗装設計、設備設計指導 試作指導 評価 改善
- 4) **塗装技術者育成** : 顧客や塗料・前処理・設備メーカー様とのパイプ役(コーディネーター)の人材育成、専門教育。理屈をお教えます。難しい技術用語をわかりやすく解説(翻訳)します。応用が利く「方法」、「手順」など仕組みをお教えます。
- 5) **メールによるスピード、リアルタイム回答** : 国内にいる場合は休日を問わず24時間以内にお答えします。

§ § 私のセールスポイント

- 1) 私は元鉄鋼メーカーの塗装技術者です。基礎が違います。
- 2) 自動車部品(アルミホイール)の塗装技術では、国内全ての自動車メーカー様との業務経験があります。
- 3) 技術士です。専門技術に関する国家の品質保証付きです。
- 4) 評論家ではなく、実際に手を汚して仕事してきた実務経験者です。製造管理、研究開発、クレーム処理などで数多くの修羅場をくぐってきました。熱く語れる失敗事例と、同じ数だけの成功事例があります。

§ § 私のコンサルティングツール

- 1) **経験** : 新製品開発、研究開発、クレーム処理、製造管理、ライン建設
- 2) **人脈ネットワーク** : 塗料、前処理、設備、自動車 各メーカー様、技術士・弁理士、塗料商社
- 3) **タグチメソッド(品質工学)** : 研究開発段階で市場で起きる機能のばらつきを効率的に評価し、システムの品質を最適化する技術です。

§ § この様なときにお役に立ちます。

おひとりでお悩んでいらっしゃるいませんか。私は塗装技術の『**ホームドクター**』です。お客様が抱えておられる問題をお客様と一緒に考えていきます。私はお客様のご経験に応じてお客様が実施可能な方法でアプローチいたします。難しい仕事は専門家にご相談される方が、時間・コスト・労力を大幅に節約できます。

なお、**Eメールによるご相談は無料です。**お取引無くても、またご面識無くてもかまいません。お気軽にご相談ください。

何をやっても歩留りが向上しない。コストを下げたい。どこをどうやって調査し、どの様に改善すれば良いかわからない。クレーム製品の調査方法がわからない。材料メーカーさんへの調査の依頼方法がわからない。他社と差別化できる新製品がほしい。新製品の開発手順がわからない。押さえるポイントがわからない。調査報告書のまとめ方がわからない。お客様のご要求にお答えする手順がわからない。課題を早期に解決したい。

§ § 守秘義務

- 1) 本業務を遂行するに当たって知り得たお客様の業務上、営業上、その他一切の情報について秘密を開示漏洩いたしません。
- 2) 技術士は技術士法第45条により秘密保持の義務を負い、違反した場合は第59条の規定により1年以下の懲役等の罰則に処されます。
- 3) 本業務を遂行するに当たって生じた知的財産はお客様に帰属するものとします。ただし、その寄与度によっては協議合意の上、共有とすることがあります。

§ § 契約料金

日本技術士会の報酬規定に基づいております。毎月の塗料購入費と比べて頂ければ、お安さがお判りいただけると思います。

1. お試しコース : 1日のみのご訪問指導(1回のみ) 無料、交通費のみ別途請求
契約のご検討をいただく際にご利用ください。
 2. お気軽な月1回コース : 月1回訪問 交通費別途請求
 3. 標準コース : 月2回訪問 交通費別途請求
 4. エクストラコース : 月4回訪問 交通費別途請求、ほぼ毎週訪問。スケジュールも最優先設定。
- 追加料金 : 緊急対応や、資料作成につきましては別途ご相談させていただきます。

なお、契約は12ヶ月単位を基本とします。 交通費、宿泊費実費請求 20日締め、月末現金支払い
ご要望をお聞かせいただければ、お見積もりいたします。

私がお客様とは密接なコンサルティングを行いますので、契約させていただくお客さまの数は限定させていただき、数は追いません。

品質保証制度 : 契約開始後の最初のヶ月で弊社の業務レベルがお気に召さなかった場合、一ヶ月間の代金のみで契約解除できます。ただし、二ヶ月目以降は契約終了まで継続させていただきます。

§ § 技術士とは

「技術士」とは「技術士法」に基づいて行われる国家試験に合格し、文部科学省に登録した人だけに与えられる称号であり、技術者の資格の中で最も権威のある国家資格です。すなわち「技術士」は国が技術者に与える品質保証書であり、国はその個人が科学技術に関する高度な専門能力を備えていることを認定します。したがってお客様は「技術士」に安心して技術コンサルタントを依頼することができます。なかでも私の「総合技術監理部門」は「上級技術士」と呼ばれており、コスト、人的資源、リスク管理、環境、情報などの相互に絡むマネジメントの最適解を求める技術経営部門です。

§ § 学歴・職歴

- 1957年(昭和32年)12月4日生まれ
- 1981年(昭和56年)青山学院大学理工学部化学科卒業
- 1981年(昭和56年)大洋製鋼(株)「現;日鉄鋼板」入社 プレコート鋼板の製造技術、塗装設計、品質保証業務
- 1988年(昭和63年)大金工業(株)入社 プレス製品の資材、工程管理、品質保証、営業
- 1990年(平成2年)日立金属(株)入社 アルミホイール塗装技術担当、製造技術、研究開発、塗装設計
- 2005年(平成17年)平田技術士事務所 開業

§ § 免許・資格・所属団体など

技術士(総合技術監理部門、金属部門) 文部科学省登録番号 第27860号

日本技術士会、日立技術士会、技術士協同組合、品質工学会 各会員

技術士協同組合 技術士養成講座専任講師(セミナー及び通信教育)、日立製作所 技術講座「塗装技術」講師

§ § 主な業績、経歴

- 1984年(昭和59年)論文「連続コイル塗装ライン用赤外線塗膜厚センサの開発」住友重機械技報(オンライン膜厚計)
- 1991年(平成3年)日立金属米国子会社 A自動車仕様 高耐食性粉体塗装アルミホイール開発完了、日米特許取得
- 1993年(平成5年)B自動車仕様 ニッケルクロムメッキアルミホイールの開発完了、OEM初採用
- 1997年(平成9年)アルミホイール粉体塗装ライン建設、自動車メーカー殿向けOEM日本初ライン
- 1997年(平成9年)B自動車仕様アルミホイール塗装規格、系錆試験方法開発(タグチメソッド 動特性適用)
- 1999年(平成11年)日立製作所 技術講座「塗装技術」講師、以降隔年開催
- 1999年(平成11年)特許第2,677,473号(アクリル粉体塗料塗装アルミニウムホイール)にて発明協会「発明奨励賞」受賞
- 1999年(平成11年)日立金属子会社(株)東京精鍛工所、MDプレーヤーマグネシウムボディ 塗装技術支援
- 2000年(平成12年)ISO14001 環境内部監査員 QS9000 品質内部監査員
- 2001年(平成13年)特許第2,677,473号(アクリル粉体塗料塗装アルミニウムホイール)D塗料メーカー様へ特許許諾
- 2002年(平成14年)技術士協同組合 技術士受験講座「金属部門」「総合技術監理部門」講師、以降継続
- 2003年(平成15年)日本規格協会「高意匠塗装条件の最適化」事例発表(タグチメソッド 標準SN比適用)
- 2003年(平成15年)アルミホイール高意匠塗装ライン建設
- 2004年(平成16年)アルミホイールクロムフリー前処理開発とライン建設

§ § 主な著書

「事例に学ぶトレードオフを勝ち抜くための総合技術監理のテクニック リスクマネジメントのすすめ」

地人書館 共著 (八重洲ブックセンター科学技術部門で売り上げベスト5入りしました。)

「技術士第二次 総合技術監理部門必勝対策 青本の徹底研究」通商産業研究社 共著

(八重洲ブックセンター科学技術部門で売り上げベスト4入りしました。)

§ § お客様の声をお聞かせください!

お客様のお喜びの声を聞くほど、私の仕事に情熱とやりがいを与えてくださるものはありません。いいこと、悪いこと、どんなことでも結構です。是非、お声をお聞かせください。

アドレス : hirata-seiji@mx5.ttcn.ne.jp

URL : <http://www1.ttcn.ne.jp/~consultant-s.h>

ブログ : http://blog.livedoor.jp/pe_hirata/

技術士 **平田政司**

(ひらたせいじ)